

# あかふじ ニュース

第 14 号

発行 平成30年4月  
山梨県消防防災航空隊



《山梨県ホームページ》

<http://www.pref.yamanashi.jp>

《やまなし防災ポータル》

<http://bosai.pref.yamanashi.jp>

山梨県消防防災航空隊

〒400-0108 山梨県甲斐市宇津谷 445-1

T E L 0551-20-3601

F A X 0551-20-3603

E-mail: [bousai-kokuu@pref.yamanashi.lg.jp](mailto:bousai-kokuu@pref.yamanashi.lg.jp)

- ・平成29年度緊急運航実績報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- ・他県消防防災航空隊視察研修について・・・・・・・・・・・・ 2
- ・三重県防災航空隊進出訓練について・・・・・・・・・・・・・・ 3
- ・平成29年度緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練について・・・ 4
- ・上野原市桐原丸山林野火災活動報告・・・・・・・・・・・・・・ 5
- ・合同訓練等実施内容・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6～12
- ・消防防災ヘリコプター更新について・・・・・・・・・・・・・・ 13
- ・派遣終了隊員紹介・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14・15

# 平成29年度緊急運航実績報告

区分	件数 人員	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
		救助	救助件数	3	3		3	9	14	8	19	5	1	4	6
救助人員	4		4		3	9	16	9	23	5	1	3	5	82	
救急	救急件数	3	4		2	8	14	7	16	2	1	3	4	64	
	搬送人員	3	4		2	8	14	7	16	2	1	2	4	63	
火災	災害件数	1								2		6	4	13	
	飛行回数	1								3		9	7	20	
災害応 急対策	災害件数	1				1	1			2				5	
	飛行回数	1				1	1			2				5	
件数小計		8	7		5	18	29	15	35	11	2	13	14	157	
相互応援・広域航空消防応援・緊急消防援助隊	救助	救助件数	2	1			2	1	1				1	8	
		救助人員	2	2			3	1	1				2	11	
	救急	救急件数	2	1			2	1	1				1	8	
		搬送人員	2	1			2	1	1				2	9	
	火災	災害件数		2										1	3
		飛行回数		2										1	3
	その他	災害件数													
		飛行回数													
	件数小計		4	4			4	2	2					3	19
	緊急運航並びに相互応援協定・広域航空応援・緊急消防援助隊の合計件数														176

3月31日現在

今年度の緊急運航件数は、上記表のとおり3月31日現在で176件ありました。

このうち、救助活動件数は県内外合わせて83件あり、そのうち県内活動が75件、相互応援協定等に基づく他県応援活動が8件でした。

緊急運航件数のうち、県内での救助活動が47%を占め、救急活動は41%、火災防衛活動は9%、災害応急対策活動は3%でした。また、県外への応援活動は11%であり、長野県、群馬県への応援活動が11件ありました。

なお、6月は耐空検査であったため、緊急運航はありませんでした。

# 他県防災航空隊視察研修

岐阜県防災航空隊及び愛知県防災航空隊への視察研修を実施しました。大規模災害時における連携強化、消防防災ヘリコプターの効果的な運用及び安全管理体制の一層の充実を図ることを目的とし、施設見学、資器材説明、実機訓練参加、意見交換等を行い、非常に有意義な視察研修となりました。

## 岐阜県防災航空隊



## 愛知県防災航空隊



# 三重県防災航空隊進出訓練



平成29年9月27日、南海トラフ地震による緊急消防援助隊アクションプランにおける航空小隊として、重点受援県である三重県での応援活動を想定した飛行経路確認及び三重県防災航空隊との合同訓練を実施しました。訓練を通じて相互の資器材及び活動手技等の違いを確認する事ができ、今後の活動において参考となりました。また、「顔の見える関係」を構築することもでき、非常に有意義な訓練となりました。



# 平成29年度 緊急消防援助隊

## 関東ブロック合同訓練

群馬県内での地震に起因する大規模災害を想定し、緊急消防援助隊の応援等の要請等に関する要綱及び緊急消防援助隊の運用に関する要綱に基づく、実践的な訓練が群馬県で行われ、当県消防防災航空隊も緊急消防援助隊航空小隊として訓練に参加しました。

### 《訓練日》

平成29年10月24日（火）

### 《訓練参加航空小隊》

消防防災ヘリ 福島県、茨城県、栃木県、埼玉県、千葉県、東京消防庁、横浜市、川崎市、新潟県、静岡県、群馬県、山梨県

航空支援 長野県（ヘリベース）、静岡県（太田会場）

関係機関 群馬県ドクターヘリ、群馬県警察航空隊



～ ヘリベースでの様子 ～



～ 太田会場での訓練風景 ～

# 上野原市柵原丸山 林野火災 活動報告

平成29年12月17日13時34分ごろ、上野原市柵原丸山の山林で大規模な林野火災が発生し、上野原市消防本部では大規模特殊災害時等における広域航空消防応援の要請に基づき、東京都、横浜市、埼玉県の消防防災ヘリコプター延べ7機と当県消防防災ヘリコプターが3日間に渡り消火活動を行いました。なお、約20ヘクタールを焼損し12月22日に鎮火しました。

## 『山梨県消防防災航空隊』活動詳細

散水回数 30回  
散水量 21,600㍓  
飛行時間 4時間06分

## 『東京消防庁装備部航空隊』活動詳細

散水回数 29回  
散水量 46,500㍓  
飛行時間 13時間27分

## 『横浜市消防局航空隊』活動詳細

散水回数 20回  
散水量 9,300㍓  
飛行時間 6時間40分

## 『埼玉県防災航空隊』活動詳細

散水回数 22回  
散水量 9,050㍓  
飛行時間 6時間36分



～ 延焼している様子 ～



～ 現地指揮本部 ～



～ 消火活動中 ～

# 合同訓練等実施内容

- 河口湖汽船組合及び  
富士五湖消防本部合同訓練  
(平成29年4月20日：南都留郡富士河口湖町)

水上レジャーの多様化により、水上事故が多発し、高度かつ専門的な救助活動が必要となってきたため、各関係機関が緊密な連携を図り、事故発生から救助・救護までの一連の対応が機能するよう実践的な訓練を実施しました。



- 山梨県防災新館  
屋上 HP 離着陸訓練  
(平成29年4月28日：山梨県庁防災新館)

大規模災害発生時には、「あかふじ」に県災害対策本部を統括する幹部が搭乗し、被災状況を把握するとともに、効果的な活動調整を図るため、山梨県の防災拠点である防災新館屋上 HP において、離着陸訓練及び進入離脱経路の確認を実施しました。



- 埼玉県防災航空隊視察研修  
(平成29年5月24日：当航空隊基地)

埼玉県防災航空隊が視察研修のため来隊しました。当航空隊格納庫において駐機訓練展示、各種活動資器材説明等を行い、相互の活動について理解を深めました。



- 山梨県水防訓練  
(平成29年5月28日：南都留郡富士河口湖町)

河口湖で実施された山梨県水防訓練において、「あかふじ」は耐空検査中のため、相互応援協定に基づき、埼玉県防災航空隊に応援要請を実施、湖面上に2名の要救助者がいるとの想定で、救出救助訓練を実施しました。



## • 消防職員特別教育山岳救助研修

(平成29年6月12日：消防学校)

消防職員特別教育山岳救助研修入校者を対象に、「航空隊との連携活動」として航空隊の任務、安全管理、現場活動などを中心に講義を行いました。



## • 消防職員初任総合教育訓練

(平成29年8月10日：消防学校及び敷島総合運動公園)

消防職員初任総合教育学生を対象に、午前には消防学校において講義、各種活動資器材等の説明、午後は敷島総合運動公園でヘリ誘導要領訓練、訓練展示、機体説明を行いました。



## • 防災局合同訓練

(平成29年8月14日～8月31日のうち  
4日間：清哲訓練場)

防災局職員が航空隊の救出救助訓練に参加することにより、同職員の航空消防防災活動に対する理解を深めるとともに、山梨県の防災体制の更なる充実強化を図ることを目的に訓練を実施しました。



## • 都留市、大月市、上野原市 消防本部合同訓練

(平成29年8月21日：大月短期大学上空)

大規模災害時等における、協力体制と効率的な連携活動の向上を図ることを目的に東部3市消防本部とのヘリTV合同訓練に参加しました。





## • 甲府市総合防災訓練

(平成29年8月27日：甲府市内上空)

甲府市玉諸小学校をメイン会場とした総合防災訓練に参加し、災害発生時の初動態勢として、被害状況把握のためヘリTV訓練を実施しました。



## • 山梨県災害対策本部図上訓練

(平成29年9月1日：山梨県防災新館)

山梨県における大規模地震の発生を想定した図上訓練に参加し、航空調整班として防災関係機関等との連携強化、災害応急対策の習熟、検証を行いました。



## • 北杜市総合防災訓練

(平成29年9月3日：北杜市明野中学校)

大規模地震等の災害に対する防災体制の充実強化及び地域住民の自主防災意識の高揚を図ることを目的とした訓練に参加し、救急搬送訓練を実施しました。



## • 都留市消防本部合同訓練

(平成29年9月11日・14日：

当航空隊基地及び清哲訓練場)

当航空隊基地において、搭乗・降機訓練、ホイスト同時降下による隊員投入訓練を行った後、同日、清哲訓練場において実機による隊員投入訓練及び救出救助訓練を実施しました。



## ・山梨県立中央病院合同訓練

(平成29年9月20日・22日：清哲訓練場)

各種災害における要救助者に対して、迅速な救命医療対応を想定し、医師及び看護師が「あかふじ」に搭乗するとともに、救助救急現場等からのピックアップ、航空隊及び医療機関相互の円滑な連携活動を確立することを目的に訓練を実施しました。



## ・航空祭

(平成29年10月7日・8日：

日本航空学園山梨キャンパス)

日本航空学園山梨キャンパスで行われた航空祭に参加しました。多くの観覧者が見守る中、「あかふじ」と「ドクターヘリ」の連携活動訓練を展示し、航空隊の活動をPRすることができました。



## ・上野原市消防本部及び 大月市消防本部合同訓練

(平成29年10月11日：上野原市島田湖)

河川等特殊な状況下での災害発生時において、消防隊と航空隊の連携した活動を迅速かつ安全に行うとともに、相互の連携を深め、救助技術の向上を図ることを目的として訓練を実施しました。



## ・山梨県高速道路 消防救急連絡協議会訓練

(平成29年10月31日：中巨摩郡昭和町上空)

中部横断道において、多重衝突事故により多数の傷病者が発生したとの想定により、情報収集及び情報伝達訓練を実施し、関係機関との協力体制を確立することができました。



• **富士五湖支部秋季総合防災訓練**  
(平成29年11月3日：県立富士駐車場)

消防団の強固な精神の涵養、団結の強化及び地域住民の防火防災に対する意識の高揚を図ることを目的に、消防団とのポンプ給散水訓練を実施しました。



• **山梨県議会総務委員視察**  
(平成29年11月8日：当航空隊基地)

県議会総務委員により当航空隊の視察が行われました。本県の航空消防防災体制及び活動内容を理解していただきました。



• **秋の火災予防運動に伴う  
消防フェスティバル出展**  
(平成29年11月12日：

イオンモール甲府昭和上空)  
秋の火災予防運動の一環として参加しました。会場にブースを設け資器材展示と同時にヘリTV訓練を実施し、小型受信装置で映像を受信し、来場者にご覧いただきました。



• **県民の日記念行事**  
(平成29年11月18日・19日：  
小瀬スポーツ公園補助競技場)

小瀬スポーツ公園において行われた、県民の日記念行事に参加しました。「あかふじ」は、毎年恒例の機体及び訓練展示を小瀬スポーツ公園補助競技場において実施しました。



## ・ 東山梨消防本部合同訓練

(平成29年11月20日・21日：  
当航空隊基地及び清哲訓練場)

当航空隊基地において、搭乗・降機訓練、ホイス同時降下による隊員投入訓練を行った後、同日、清哲訓練場において実機による隊員投入訓練及び救出救助訓練を実施しました。



## ・ 山梨県地震防災訓練

(平成29年11月26日：笛吹市)

災害対策基本法、山梨県地域防災計画に基づき、防災関係機関と地域住民が相互に連携して、各種防災訓練を一部セミブラインド化し、実践的な訓練を実施しました。「あかふじ」は人員搬送訓練、情報収集訓練、救出救助訓練、機体展示を実施しました。



## ・ 長野県危機管理部合同訓練

(平成29年12月15日：北杜市白州町上空)

長野県が保有するヘリTV小型受信装置での受信訓練を行い、大規模災害時における連携及び通信等を円滑に実施することを目的として実施しました。



## ・ 神奈川県受援訓練

(平成30年1月11日：横浜市)

神奈川県内での地震に起因する大規模災害を想定した訓練が神奈川県で行われ、当航空隊も緊急消防援助隊航空小隊として訓練に参加しました。



## • 笛吹市消防本部合同訓練

(平成30年1月25日：笛吹市)

消防隊と航空隊相互の理解を深め、連携体制を構築するとともに防災意識の高揚を図ることを目的として、上空偵察及び救急搬送訓練を実施しました。



## • 南アルプス市消防本部合同訓練

(平成30年2月19日：

当航空隊基地及び清哲訓練場)

当航空隊基地において、搭乗・降機訓練、ホイスト同時降下による隊員投入訓練を実施、同日、清哲訓練場において実機による隊員投入訓練及び救出救助訓練を実施しました。



## • 消防学校専科教育救助科合同訓練

(平成30年3月1日：敷島総合運動公園)

専科教育救助科の学生を対象に、午前は敷島総合運動公園で訓練展示、ヘリ誘導要領訓練、午後は消防学校において講義を行いました。



## • 東山梨消防本部合同訓練

(平成30年3月4日：大和スポーツ広場)

春季火災予防運動の一環として林野火災を想定し、東山梨消防本部、甲州市消防団とのポンプ給散水訓練を実施しました。参加機関の相互理解に繋がる有意義な合同訓練となりました。



# 消防防災ヘリコプター更新について

山梨県消防防災ヘリコプター「あかふじ」は、平成7年4月26日の運航開始から約23年が経過し、平成30年3月31日現在の総飛行時間数は6,518時間08分となっています。新しい機体への更新事業は次のとおり進んでいます。

## 【経緯】

- 平成28年 7月 一般競争入札執行、三菱商事（株）と売買仮契約を締結
- 平成28年12月 県議会の議決後、三菱商事（株）と本契約を締結  
三菱商事（株）が米国シコルスキー社にS76D型新機体を発注
- 平成29年 9月 米国での製造工程完了
- 平成29年11月 米国国務省から輸出許可承認取得
- 平成29年12月 米国から日本国内に空輸、成田空港の通関を経て、朝日航洋（株）の川越メンテナンスセンターに搬入



- 平成30年 1月 再組み立て後、国内耐空証明を取得、飛行試験  
装備品の取り付け・改造作業着手
- 平成30年 3月 地上試験、飛行試験、無線検査等実施  
3月末 修理改造検査（国交省）受検  
4月 川越メンテナンスセンターにて県に引渡し予定

## 新機体の飛行風景



# 派遣終了隊員紹介

## 副隊長 秋山雅斗

(峡南消防本部)

救助活動	71件
救急活動	2件
火災防御	10件
その他	6件
緊急消防援助隊	1件
出動合計	94件
救助人員	99名



## 隊員 平山安仁

(東山梨消防本部)

救助活動	86件
救急活動	4件
火災防御	12件
その他	5件
緊急消防援助隊	1件
出動合計	110件
救助人員	100名

## 隊員 油井信一郎

(峡北消防本部)

救助活動	77件
救急活動	3件
火災防御	15件
その他	1件
緊急消防援助隊	1件
出動合計	101件
救助人員	95名





平成30年3月31日付けをもちまして3年間の任期を終え、派遣元消防本部に帰任いたします。

各消防本部並びに各関係機関の皆様には、航空隊在任中のご支援ご協力に対しまして、厚くお礼申し上げます。

派遣元消防本部に帰りましても、これまでと変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

副隊長 秋山雅斗

隊員 平山安仁

隊員 油井信一郎



# YAMANASHI

あかふじ

## AIR RESCUE

